

おしらせ・INFORMATION

・中国料理教室 挑戦！ 包子（パオズ）の巻き方アラカルト

9月21日、当ラウンジの登録団体「中国語学習会」の高先生を講師に中国料理教室が行われ、地域の皆様20人が参加しました。まず、包子の包み方のお手本を見ました。先生の見事な手さばきで、最後にはさみを入れる技、ばらの花びらのような巻き方を見て皆さん「おっ！」と驚きの声をあげていました。

その後、自分たちで練習しましたが見るのとやるのでは大違い。なかなか思い通りにはいきません。4つの調理台ではわいわいガヤガヤ、ついに完成。形の崩れや大きさの違いはご愛嬌。自分たちの作った三種類の包子を楽しく美味しくいただきました。参加者の皆様も手際よく、料理が好きな方が多かったと感じました。他の中国料理も教えてとリクエストがありましたので、今後につなげていきたいと思えます。



折り紙アート 先生作



丸め方に注目



出来栄いろいろ

・ゴミ分別講習会

今年も9月16日（日）・18日（火）・22日（土）・27日（木）の4回にわたり日本語教室の時間をいただき横浜市大シーガルセンター交流室で行われました。講師は区役所の資源化推進係の方をお願いしました。

準備されたいろんなゴミをどの分別区分の箱に入れたら良いのかを講師の方がひとつひとつ丁寧にやさしい日本語で説明をしていました。みんなで考えるために質問をしながら進めていたのでわかりやすい講習でした。なかには難しい例も少しありましたが、これらは臭いがついているので“燃やすゴミ”に分別します。その他の質問にも講師の人が親切に答えていましたので学習者も役にたったと言っていました。

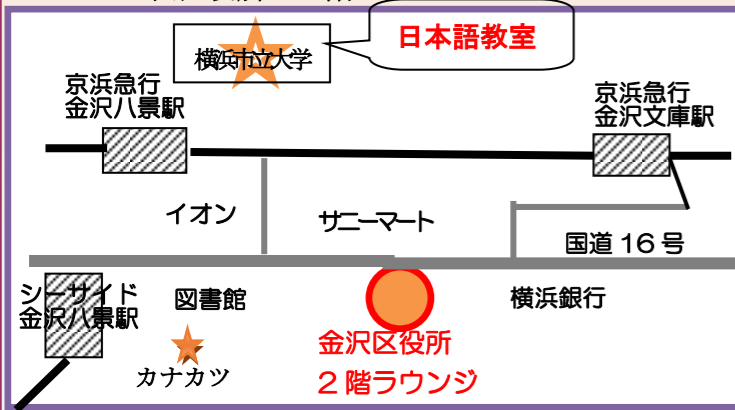


★ラウンジ窓口のご案内★

《開館時間》月・火・水・木・金・土 9:00～17:00

日、祝日、年末年始は休館

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀 2-9-1
金沢区役所 2階



☎045-786-0531・786-0534 Fax 045-786-0532

➤多言語で相談に応じます。

一月曜日～土曜日 9:00-17:00 英語

Monday thru Saturday, 9:00-17:00: English available

一土曜日 9:00～13:00 スペイン語

Los sábados por la mañana(9:00～13:00) en Español

一水曜日 9:00～13:00 中国語

星期三 9:00～13:00 中文

➤【日本語教室】

場所：横浜市立大学 八景キャンパス 交流室 1,2

日曜日 10:00-11:30

火曜日 10:00-11:30

木曜日 10:00-11:30

土曜日 10:00-11:30

日曜日 10:00-11:30

➤【かもめ教室】グラデーション

土曜日 10:00-11:30 横浜市立大学交流室 2

火曜日 16:00-18:45 オフィスかなざわ

木曜日 16:00-18:45 カナカツ

金曜日 15:00-16:30 並木北コミュニティハウス



金沢国際交流ラウンジニュース

No. 49

2018年（平成30年）10月30日発行

発行 金沢国際交流ラウンジ

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀 2-9-1 金沢区総合庁舎 2階

TEL:045-786-0531.0534 / FAX:045-786-0532

Email: klounge@shore.ocn.ne.jp

URL http://www.kanazawalounge.org/

第7回アフリカ開発会議横浜開催推進事業

今年の“金沢ラウンジフェスティバル”もうすぐです！

テーマ： ” 手をつなごう 世界と ”

第7回
アフリカ開発会議
2019年 横浜開催

アフリカと横浜、
あふれる力でともに未来へ
TICAD 7 YOKOHAMA

日時： 11月23日（金・祝） 開場 12時 12時30分から16時30分まで

場所： 金沢公会堂 多目的室（金沢区役所 2階）

内容： 日本語の発表、ペルーやアラビアのダンスやバンド演奏、地元の高校・大学生の合唱と演奏、アフリカの各地域の楽器演奏や踊りなど楽しいプログラムを用意しています。

会場の外の廊下では、ミャンマーとアフリカのアクセサリーや小物の販売もします。

地元の高校生によるバンド演奏



アフリカの踊りと演奏



アフリカの民族衣装

着ることができます！



多文化共生講演会

日時：2019年1月12日（土）
14:00-16:00

会場：金沢公会堂 多目的室
（金沢区役所 2階）

講師：矢野デイビット氏

（ミュージシャン、自立支援団体 Eni je 代表、明星大学客員講師）

参加費：無料 定員：先着100人

申込方法：12月12日（水）9:00から受付

電話 045(786)0531, FAX045(786)0532

①参加者氏名、②電話番号

主催：金沢国際交流ラウンジ



アフリカを知ろう！講座

「素顔の西アフリカ～テランガ（歓待）の心とともに～」

日時：12月1日（土）13:30-15:00

会場：金沢地区センター 大会議室

講師：AISSATA DIOP (FUMIO)

アイサタ ジョップ フミオ

主催：金沢区役所地域振興課

入場者：先着50名

申込：11月12日（月）午前9時から

申込方法：電話 045(788)7804 区役所地域振興課

西アフリカの歴史、文化、音楽を紹介します。

金沢国際交流ラウンジは、金沢区役所の委託を受け、金沢国際交流ラウンジボランティア会が運営しています。

「かもめ教室おやの会」

6月9日(土) 午前：金沢スポーツセンター 研修室
午後：横浜市立大学 シーガルセンター 交流室

この会は二つの会場あわせて保護者10名(フィリピン、ペルー、中国、エルサルバドル、ベトナム)、かもめ教室を卒業した高校生2名(ペルー)とサポーター46名が出席して行いました。保護者の方にはかもめ教室の説明をお話してからスライドを使って教室の様子を見ていただきました。高校生からは受験のための勉強を教わり、それに面接の練習も教えもらうなどとても楽しかったとの話がありました。保護者の方からは、家庭での言語について話してもらいました。「親は母語で話す子どもは日本語で返事をしてくる。兄弟は日本語で話す。友達とのゲームも日本語で話している。保護者もがんばって日本語を勉強している」これらのことを、和やかな雰囲気なかで自由に話してもらい出席者がそれぞれの交流を深める良い機会となりました。



かもめ教室とは



母語の通訳とともに



かもめ教室卒業生のお話し

「ゆかたを着ておどってみよう」

7月14日(土) 金沢地区センターで日本文化体験「ゆかたを着ておどってみよう」を開催し外国人22人が参加しました。6人の先生からゆかたの着方を手伝ってもらいながら写真を撮って嬉しそうでした。それから着物を着たときの体の動きを教わり扇を使って日本の踊りの「さくらさくら」を踊りました。その後には踊りで使う布のさらしやお面、鈴の入った太鼓などを手に取って喜んでいました。先生が踊ったときは参加者はうっとり見ていました。参加者が自分から進んで踊りをする様子がとても楽しそうでした。



扇をつかって



さらしをふります!



みんなで“ゆかた”

コラボイベント

6月25日、第三回コラボイベント(金沢区民センターとラウンジの共催)を行い多くの地域の皆様にラウンジや活動センターの紹介、音楽、踊りをお見せしました。ラウンジコーナーの時間では部員がボランティアの体験談を話し、異文化紹介では横浜国大留学生のニアさんがインドネシアの踊りを皆の前で演じました。インドネシアのきらびやかな衣装、手や足のしなやかな動きにうっとり見とれ、「みんなも踊ろう」で手の動きを習い異国気分を味わいました。イベントを通し、今後ラウンジのことがもっと広く知られることを望んでいます。



手の動きはこう?



金沢国際交流ラウンジとは・・・

日本語教室の学習者へ聞いてみました シリーズ 2

「外国人の日本についての感想」

シリーズで日本語教室に通う外国人にインタビューをしました。皆さんの日本や横浜市あるいは金沢区についての思いをお伝えします。改めて外国人と日本人との相互理解を深めましょう。

氏名 前田 マリベスさん (Mとする) フィリピン 女性



Q: いつ日本にきましたか。 M: 6年前の2012年11月です。

Q: どうして日本にきましたか。

M: 結婚のために日本にきました。現在日本人の夫と2人の子供がいます。フィリピンで少し日本語を勉強しました。

Q: ラウンジの日本語教室はいつから来ていますか。

M: 去年の3月に日本語教室を知り、主人の協力で日本語教室に通っています。教室には外国人がたくさんいてびっくりしました。日本語で自分の言いたいことを伝えられるようになりたい。

Q: 日本で困ったことはありますか。

M: 病院に行くときに不安でしたが、主人の母と一緒に行き説明してくれて助かりました。

Q: 日本は?

M: 町がきれい。風景が好き。京都へ行った時に武士のよろいかぶとを見てかぶったらすごく重かった。

箱根に行ったり富士山に登ったりミニ旅行を楽しんだ。

Q: 日本料理は?

M: 納豆はたべられません。夫が味噌汁を作ってくれ大好きです。わたしも日本料理を少しずつ覚えています。

氏名 ネ ウィンティンさん (Nとする) ミャンマー 30歳 男性



Q: いつ日本にきましたか。 N: 2014年10月にきました。

Q: 日本に来た理由は?

N: ミャンマーでも機械関係の仕事をしていたので、日本でも同じような仕事をしたかったからです。今は工場で自動車エンジンの部品を作っています。来てすぐは、日本語が分からなくて仕事が大変だったです。

Q: 日本語の勉強は。 N: 日本に来る5ヶ月前から日本人に習っていました。

Q: ラウンジでの勉強はいつから始めましたか。

N: 3年前から始めましたが、話すことやカタカナとひらがなを読むことは出来るが漢字は難しいです。

Q: 今、こまることはなんですか。

N: 病院で症状を話すとか先生の言うことを理解するのが難しい。それと物価が高いこと。

Q: 日本の食べ物にはなれましたか。 N: 刺身や納豆などなんでも食べます。

Q: 日本がいいなと思うところはどこですか。

N: カバンの盗難があったが、警察が見つけてくれました。ミャンマーではなかなか見つからない。

Q: 日本にはいつまでいますか。 N: 東京オリンピック後に帰国予定です。